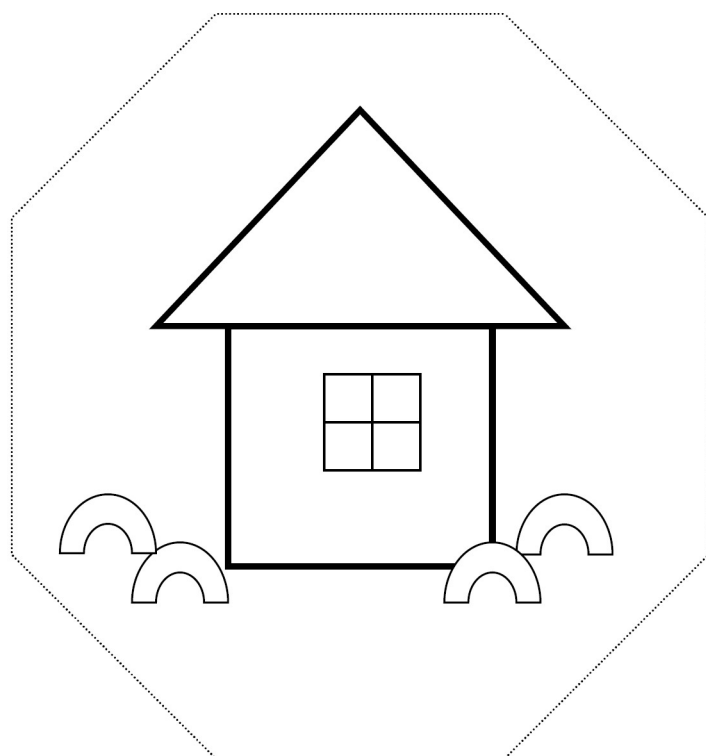


宮城県沖地震に備えよう！！

わが家は地震に大丈夫？！

令和7年度 富谷市木造住宅耐震診断助成事業 募集案内書



富 谷 市

宮城県沖地震に備えよう！！

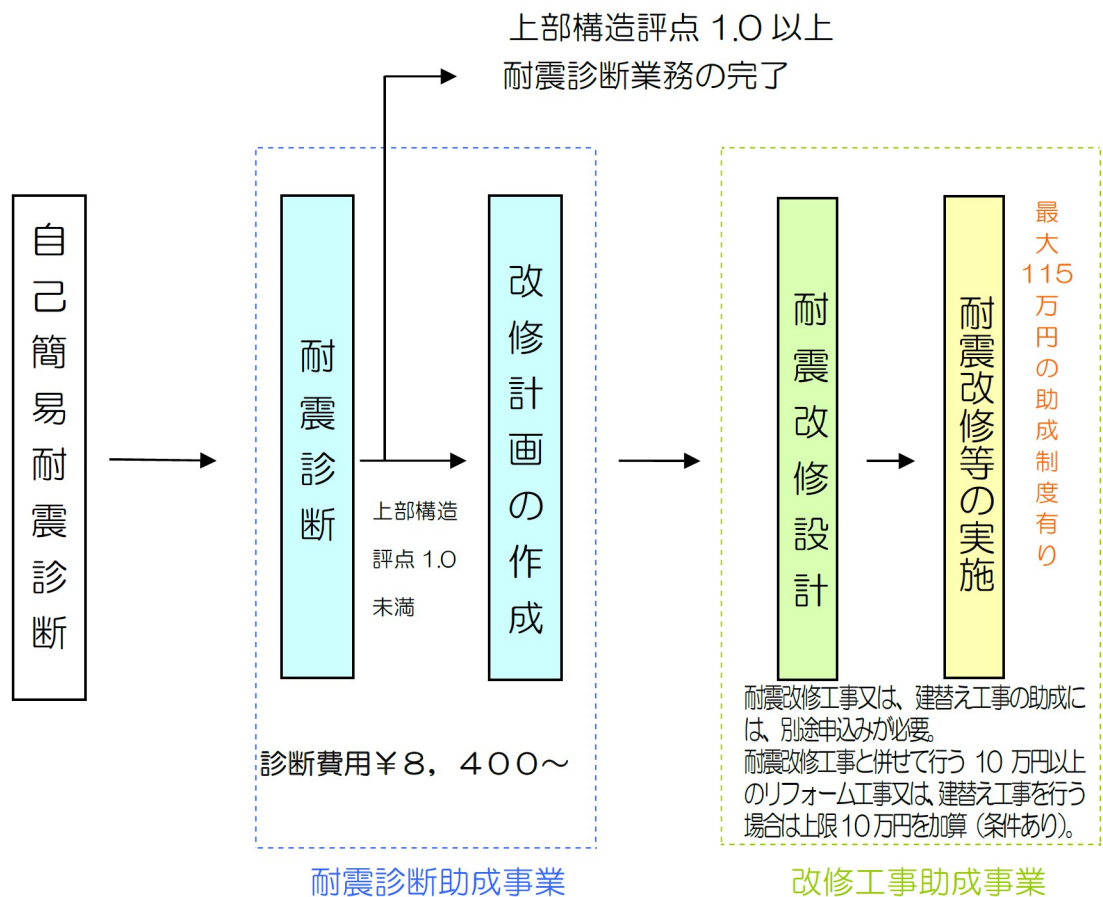
「わが家は地震に大丈夫？」

平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震は、東日本広域に大きな被害を与えました。

富谷市では、地震に強い安全な街づくりを目指すため、建築してから一定の期間を経過した戸建木造住宅へ低料金で木造住宅耐震診断士を派遣します。

大規模な地震に備え、安全で安心な暮らしができるよう、住宅の耐震性について確かめてみましょう。

□ 耐震診断助成事業・改修工事助成事業の流れ



別表 1

対象住宅 1 件あたり派遣費用

調査対象住宅の 延床面積	派遣費用総額	派遣費用総額の うち市負担額	派遣断用総額のうち 申込者負担額
200 ㎡以下	150,800 円 (133,100 円)	142,400 円 (125,600 円)	8,400 円 (7,500 円)
200 ㎡を超え 270 ㎡以下	161,300 円 (142,600 円)		18,900 円 (17,000 円)
270 ㎡を超え 340 ㎡以下	171,700 円 (152,000 円)		29,300 円 (26,400 円)
340 ㎡を超える	182,200 円 (161,400 円)		39,800 円 (35,800 円)

※上記の（ ）内の金額については，上部構造の評点が 1.0 以上で，重大な地盤・基礎の注意事項がないため，耐震改修計画を作成しない場合の金額を示します。

※上記の金額は，すべて消費税及び地方消費税額を含みます。

□ 事業に関する問い合わせ先

〒981-3392 富谷市富谷坂松田30番地
富谷市役所 建設部 都市計画課
TEL022-358-0527

□ 募集内容 □

派遣種類・募集件数	派遣内容	派遣費用 申込者負担額
<p>木造住宅耐震診断助成事業 【耐震診断】 本年度は10件を予定しています。</p>	<p>建築の専門家（建築士）が、建物の詳細な実地調査、聞き取り調査、各種資料により建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための基本的な方針に基づき、住宅の地震に対する安全性を診断します。</p> <p><u>診断の結果、上部構造評点が 1.0 未満と判定された場合は、上部構造評点が 1.0 以上となるように、補強内容等の計画、および概算工事費を算出し、改修計画書を作成します。</u></p> <p><u>（※上部構造評点が 1.0 以上と判断された場合は、改修計画の作成は行いません）</u></p>	<p>1 件あたり 8,400円～ （住宅の規模により、料金が加算されます。別表1を参考にしてください）</p>

□ 申込資格 □

<p>木造住宅耐震診断助成事業 【耐震診断】</p>	<p>次の条件すべてに該当する<u>住宅を所有している方。</u></p> <p>（１）昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工した戸建木造住宅</p> <p>（２）在来軸組構法、枠組壁構法、伝統的構法により建築された平屋建てから3階建てまでの住宅</p> <p>（３）過去に、この事業による耐震診断を受けていない住宅</p>
--------------------------------	--

※ 上記の条件を満たしていても、住宅の構造形態により派遣対象外となる場合があります。

□ 申込み方法 □

下記の必要書類を、**市役所2階 建設部都市計画課窓口**まで提出してください。
※郵送可

申 込 期 限 【申込順で受付させていただきます。】		令和7年12月12日(金)迄 受付は土・日曜日、祝日を除く、8:30 から 17:30 までとさせていただきます。
①	木造住宅耐震診断 助成事業 【耐震診断】	【 必要書類 】 <ul style="list-style-type: none">・ 申込書（住宅の所有者名で申し込み下さい）・ 新築時の建築確認通知書がある場合は、その写しを添付してください。・ 平成 15、16 年度に木造住宅耐震診断士派遣事業による簡易耐震診断を受けたことがある場合は、その診断結果表を添付してください。

□ 注意事項 □

- ・ 申込み内容を確認するため、市の職員が建物を見させていただく場合があります。内容の確認・審査の結果、派遣対象建築物に該当しないことが判明した場合は、診断士の派遣はいたしません。
- ・ 今回の申込みは自己所有の建物に限ります。
- ・ 長屋・共同住宅は派遣対象外となります。
- ・ 診断士の派遣が決定した方については、派遣する診断士の氏名を明記した「派遣決定通知書」を郵送します。
- ・ 耐震診断については、申込み順に随時実施する予定です。

富谷市木造住宅耐震診断助成事業申込書

年 月 日

富谷市長 あて

(郵便番号： -)
〔住所〕

申込者 ^{ふりがな}〔氏名〕 (印)
〔電話〕 (市外局番) -

富谷市木造住宅耐震診断助成事業実施要綱第 5 条の規定に基づき、下記の住宅について耐震診断士の派遣を申し込みます。

対象住宅の概要	所在地				
	用途	専用住宅 / 併用住宅 (併用用途：)			
	構造 / 階数	木造在来軸組構法 / 枠組壁構法 / それ以外 平屋 / 2 階 / 3 階 / それ以外			
	床面積	1 階： m ²	2 階： m ²	3 階： m ²	
		地下： m ²	合計 (延床面積)： m ²		
	建築着工時期 〔建築確認年月〕	昭和・大正・明治 年 月 頃 (新築時) 〔昭和 年 月 日 (新築時) / 不明〕			
	診断建物の図面の有無	有 ・ 無			
	耐震診断の履歴 (○をつけて下さい)	木造住宅耐震診断士の派遣 (簡易耐震診断) を受けたことがある (平成 年 月 頃・総合評点_____) ない			
耐震診断の履歴	今回が初めて / 本事業の診断歴あり / 他 () の診断歴あり				
派遣を避けて欲しい曜日	月曜 / 火曜 / 水曜 / 木曜 / 金曜				
派遣を避けて欲しいその他の日					
調査を避けて欲しい時間帯	午前中 / 午後				
診断士に関する希望 (簡易耐震診断を受けたことがある方のみ記入すること)	・ 以前派遣された耐震診断士 ・ 以前派遣された耐震診断士以外の耐震診断士 ・ 特に希望なし				
【備考】 (記入例：昭和 5 2 年 8 月に木造にて 1 0 . 5 m ² 増築など)					
整理番号	-	審査欄			

上記【備考】欄には、
(1) 上記建物において増築・修繕・模様替・用途変更などがあった場合、その内容及び時期
(2) 上記建物が現在空き家の場合、その旨及び使用開始予定時期
(3) 本年度に上記とは別の住宅もこの派遣事業を希望する場合、その旨及び申し込み時期などをご記入下さい。
【添付書類】
・ 木造住宅耐震診断士派遣事業による耐震診断 (簡易耐震診断) を受けたことがある住宅については、その結果通知書の写し
・ その他市長が必要と認めるもの